



2026年12月期 第3四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年10月26日

上場会社名 太洋テクノレックス株式会社
コード番号 6663 URL <https://www.taiyo-tx.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
(氏名) 細江 正大
(氏名) 園部 直孝
TEL 073-431-6311

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第3四半期の連結業績 (2025年12月21日～2026年9月20日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第3四半期	2,888	10.3	139	—	139	—	74	—
2025年12月期第3四半期	2,618	△5.1	△33	—	△31	—	△29	—

(注) 包括利益 2026年12月期第3四半期 240百万円 (—%) 2025年12月期第3四半期 △9百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第3四半期	12.35	—
2025年12月期第3四半期	△4.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第3四半期	5,119	2,925	56.4
2025年12月期	4,570	2,698	58.4

(参考) 自己資本 2026年12月期第3四半期 2,889百万円 2025年12月期 2,669百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2026年12月期	—	0.00	—		
2026年12月期 (予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2025年12月21日～2026年12月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,873	29.9	121	△14.9	113	△28.3	75	△44.8
								12.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期3Q	6,062,400 株	2025年12月期	5,992,400 株
② 期末自己株式数	2026年12月期3Q	6,227 株	2025年12月期	6,227 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期3Q	6,029,859 株	2025年12月期3Q	5,986,173 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済状況は、中東情勢の長期化や自然災害の影響による先行き不透明感が残るものの、雇用・所得環境の改善に加え、企業収益の改善を背景とした生産性向上や省力化・自動化に向けた投資需要も堅調に推移したことから、緩やかな持ち直しの動きがみられました。

当社グループが属する電子基板業界は、原材料・エネルギー価格の変動に伴う製造コストの増加や石油由来材料の調達環境への懸念はあったものの、生成AI関連需要の拡大を背景にデータセンター及びAIサーバー向けを中心とした需要が底堅く推移いたしました。

このような経済環境の下、産機システム事業の販売は減少したものの、電子基板事業、テストシステム事業及び鏡面研磨機事業において販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。

これらの結果、連結売上高は2,888百万円（前年同四半期比10.3%増）と、前年同期に比べ270百万円の増収となりました。

損益については、産機システム事業の売上高が減少したことに伴う影響はあったものの、全事業セグメントの売上総利益率が上昇したことにより営業利益139百万円（前年同四半期は33百万円の営業損失）、経常利益139百万円（同31百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益74百万円（同29百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（電子基板事業）

ディスプレイメーカー向けFPCの販売は減少したものの、医療機器メーカー、カメラメーカー及び産業機器メーカーをはじめとしたセットメーカー向け量産案件等の受注増により販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、委託量産製品の減少及び社内製造品の売上高増加による売上総利益率の上昇に伴う影響により増益となりました。

その結果、売上高2,026百万円（前年同四半期比18.7%増）、セグメント利益436百万円（同42.7%増）となりました。

（テストシステム事業）

検査治具等の販売は減少したものの、FPC向け通電検査機及びセラミックス基板向け外觀検査機の販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、売上高増加に伴う影響により損失が縮小いたしました。

その結果、売上高289百万円（前年同四半期比31.7%増）、セグメント損失48百万円（前年同四半期は87百万円のセグメント損失）となりました。

（鏡面研磨機事業）

機械修理・メンテナンス及び砥石等の研磨に使用する消耗品の販売が増加したことから、売上高は増加いたしました。損益については、売上高増加に伴う影響により増益となりました。

その結果、売上高344百万円（前年同四半期比7.4%増）、セグメント利益71百万円（同37.1%増）となりました。

（産機システム事業）

フレキシブルアルミダクト生産工程自動化ライン及び自動ストレッチフィルム梱包機の販売並びにセンサー等の仕入販売は増加したものの、自動シュリンク包装機及び大型の工業用処理槽の販売があった前年同期の反動減により、売上高は減少いたしました。損益については、売上高減少に伴う影響により減益となりました。

その結果、売上高227百万円（前年同四半期比38.4%減）、セグメント利益8百万円（同68.1%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ331百万円増加し、2,936百万円となりました。これは主として、売上債権が減少した一方、現金及び預金並びに棚卸資産が増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ216百万円増加し、2,182百万円となりました。これは主として、投資有価証券の時価が上昇したことにより投資有価証券が増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ251百万円増加し、1,035百万円となりました。これは主として、短期借入金が増加したこと及び冬季の賞与引当金を計上したこと並びに買掛金が増加したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ69百万円増加し、1,158百万円となりました。これは主として、長期未払金が増加した一方、繰延税金負債が増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ227百万円増加し、2,925百万円となりました。これは主として、投資有価証券の時価が上昇したことによりその他有価証券評価差額金が増加したこと及び利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の通期連結業績予想については、第4四半期に電子基板事業の受注増加及びテストシステム事業における検査装置等の売上増加を見込んでおります。また、利益面については、収益性の改善等により当初予想を上回って推移しております。しかしながら、第4四半期に見込んでいる案件の受注時期や検収時期には不確定な要素があり、売上高計画の達成見込みを現時点で合理的に見積もることが困難であることから、通期連結業績予想は据え置くこととし、2026年7月29日に公表した「2026年12月期 第2四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ」からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年9月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,565	1,867,696
受取手形及び売掛金	1,001,287	665,740
商品及び製品	43,562	40,833
仕掛品	167,599	184,615
原材料及び貯蔵品	114,184	128,904
その他	21,143	48,918
貸倒引当金	△674	△439
流動資産合計	2,604,667	2,936,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	248,937	235,983
機械装置及び運搬具（純額）	160,447	141,914
土地	914,686	930,210
その他（純額）	32,154	35,274
有形固定資産合計	1,356,225	1,343,384
無形固定資産		
その他	41,841	32,753
無形固定資産合計	41,841	32,753
投資その他の資産		
投資有価証券	394,918	625,021
その他	176,610	184,675
貸倒引当金	△3,292	△3,022
投資その他の資産合計	568,237	806,674
固定資産合計	1,966,304	2,182,812
資産合計	4,570,972	5,119,082

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年9月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	135,614	171,248
短期借入金	290,668	500,824
未払法人税等	42,264	34,081
賞与引当金	—	53,999
製品保証引当金	710	856
その他	314,803	274,056
流動負債合計	784,061	1,035,066
固定負債		
長期借入金	280,582	288,921
長期未払金	78,670	58,907
役員退職慰労引当金	164,370	164,370
退職給付に係る負債	533,389	541,418
資産除去債務	9,248	9,249
繰延税金負債	22,239	95,453
固定負債合計	1,088,500	1,158,321
負債合計	1,872,562	2,193,387
純資産の部		
株主資本		
資本金	822,195	833,535
資本剰余金	945,495	956,835
利益剰余金	678,098	716,639
自己株式	△116	△116
株主資本合計	2,445,673	2,506,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	180,926	335,974
為替換算調整勘定	42,424	46,151
その他の包括利益累計額合計	223,350	382,126
非支配株主持分	29,386	36,673
純資産合計	2,698,410	2,925,694
負債純資産合計	4,570,972	5,119,082

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月21日 至 2026年9月20日)
売上高	2,618,218	2,888,420
売上原価	1,906,008	1,994,891
売上総利益	712,210	893,529
販売費及び一般管理費	745,359	753,914
営業利益又は営業損失(△)	△33,149	139,614
営業外収益		
受取利息	917	1,401
受取配当金	7,565	9,393
その他	8,135	4,463
営業外収益合計	16,618	15,259
営業外費用		
支払利息	10,224	11,521
債権売却損	2,537	1,625
その他	2,406	2,684
営業外費用合計	15,167	15,830
経常利益又は経常損失(△)	△31,698	139,042
特別利益		
投資有価証券売却益	44,754	—
関係会社有償減資払戻差益	14,289	—
特別利益合計	59,044	—
特別損失		
固定資産除却損	0	0
早期割増退職金	44,417	8,853
特別損失合計	44,417	8,853
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△17,072	130,189
法人税等	15,255	48,324
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,327	81,865
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,712	7,407
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△29,615	74,457

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月21日 至 2026年9月20日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△32,327	81,865
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	37,339	155,048
為替換算調整勘定	△14,650	3,607
その他の包括利益合計	22,689	158,655
四半期包括利益	△9,638	240,520
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△6,871	233,233
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,767	7,287

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。ただし、当該見積実効税率を用いて計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年12月21日 至 2026年9月20日)
減価償却費	93,563千円	80,119千円

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2024年12月21日 至 2025年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子基板 事業	テストシス テム事業	鏡面研磨機 事業	産機シス テム事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	1,707,440	220,031	320,635	370,111	2,618,218	—	2,618,218
セグメント間 の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,707,440	220,031	320,635	370,111	2,618,218	—	2,618,218
セグメント利益 又は損失(△)	306,239	△87,788	52,486	27,523	298,461	△331,611	△33,149

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△331,611千円には、セグメント間取引消去等15,961千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△347,572千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年12月21日 至 2026年9月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電子基板 事業	テストシス テム事業	鏡面研磨機 事業	産機シス テム事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	2,026,323	289,842	344,402	227,852	2,888,420	—	2,888,420
セグメント間 の内部売上高又 は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,026,323	289,842	344,402	227,852	2,888,420	—	2,888,420
セグメント利益 又は損失(△)	436,854	△48,538	71,979	8,789	469,085	△329,470	139,614

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△329,470千円には、セグメント間取引消去等15,447千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△344,918千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。